

**アイカ工業株式会社**

証券コード：4206

**AICA**

**第125期 中間報告書**

2024年4月1日～2024年9月30日

**CHEMICAL PRODUCTS**

**LAMINATES AND BUILDING MATERIALS**

# 株主の皆さまへ

Top Message



代表取締役会長

小野 勇治



代表取締役 社長執行役員

海老原 健治



# 「Value Creation(付加価値の創造)」に挑戦し、 持続的な成長とより一層の企業価値向上に努めてまいります。

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループ第125期中間連結会計期間（自2024年4月1日 至 2024年9月30日）の営業の概況をご報告申し上げます。

当中間連結会計期間の当社グループを取り巻く経営環境は、日本国内においては、インバウンド需要の拡大や雇用・所得環境の改善などにより、景気は緩やかな回復基調が続いた一方で、エネルギーコストや原材料価格の高騰、急激な為替変動などにより、先行き不透明な状況が続きました。アジア・オセアニア地域の経済につきましては、中国における不動産市場の停滞が続きましたが、東南アジアの景気は底堅く推移しました。

国内建設市場においては、住宅着工戸数は、貸家や分譲マンションなどが増加したものの持家が減少し、前年を下回りました。非住宅関連においては、店舗やオフィスなどの着工面積が増加しましたが、医療福祉施設や倉庫などが減少し、前年を下回りました。

このような経営環境の下、当社グループは、中期経営計画「Value Creation 3000 & 300」の基本方針に基づき、収益性の改善、成長事業の創出・育成、健全な経営基盤の構築などを推進いたしました。

この結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高120,140百万円（前年同期比6.0%増）、営業利益13,147百万円（前年同期比15.3%増）、経常利益14,230百万円（前年同期比18.1%増）、親会社株主に帰属する中間純利益8,855百万円（前年同期比12.7%増）となりました。

なお、当期の中間配当金につきましては、1株当たり56円といたしました。

今後の景気動向につきましては、国内経済は、雇用・所得環境が改善され、各種政策の効果により、穏やかな回復が続くことが期待されます。しかしながら、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れが国内景気を下押しするリスクとなっています。また、物価上昇や中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動などの影響に十分注意する必要があります。

このような経営環境の下、当社グループは、引き続き中期経営計画の基本方針に基づき、収益性の改善、成長事業の創出・育成、および気候変動対応・人的資本をはじめとした経営基盤の構築などを推進してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、引き続き一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2024年12月

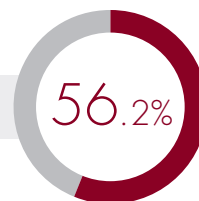
CONTENTS		
株主の皆さまへ…………… 1	財務情報…………… 5	企業活動のご案内…………… 7
セグメント別のご案内…………… 3	連結貸借対照表（要約）	会社の概要…………… 8
	連結損益計算書（要約）	株式の状況…………… 9
	連結キャッシュ・フロー計算書（要約）	株主メモ…………… 10

# セグメント別のご案内

Introduction of Each Segment

## 化成品セグメント

売上高 **67,571** 百万円



[売上高構成比]

接着剤系商品は、国内においては、施工用接着剤や木工・家具用接着剤などが好調で、売上が前年を上回りました。海外においては、マレーシアやベトナムなどで堅調に推移し、売上が前年を上回りました。

建設樹脂系商品は、市場のニーズを捉えた機能を有する塗り床材「ジョリエース」や水性硬質ウレタン樹脂系塗り床材「アイカピュール」が好調に推移したことから、売上が前年を上回りました。

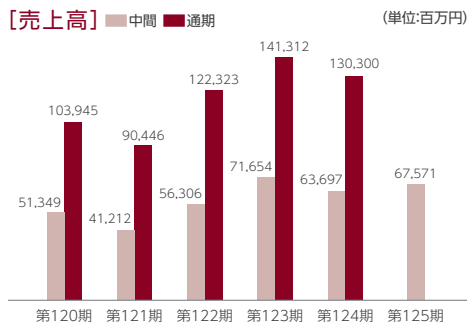
非建設分野への取り組みとして注力している機能材料事業につきましては、国内においては、電子材料用・自動車用のUV硬化型樹脂や包装用ウレタン樹脂が好調に推移したことから、売上が前年を上回りました。海外においては、パッケージ用のUV硬化型樹脂などが好調で、売上が前年を上回りました。

この結果、売上高は67,571百万円（前年同期比6.1%増）、営業利益（配賦不能営業費用控除前）は4,619百万円（前年同期比9.3%増）となりました。

## アイカエコエコボンド



アイカエコエコボンド



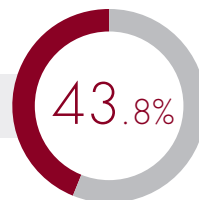
塗り床材 ジョリエースE 流しのペペースト工法  
物件名：株式会社マキタ 沖縄支店 新築工事  
設計：株式会社玉井設計



UV硬化型樹脂  
使用例（車載ディスプレイ・タッチパネル）

## 建装建材セグメント

売上高 **52,569** 百万円



[売上高構成比]

メラミン化粧板は、国内においては、店舗などの非住宅市場での需要を獲得したことに加え、国内シェアNo.1のブランド力を活かした商品戦略により、単色・柄物ともに好調で、売上が前年を上回りました。海外においては、タイやインドネシアなどで堅調に推移し、売上が前年を上回りました。

ボード・フィルム類は、汎用的なポリエステル化粧合板が横ばいで推移しましたが、粘着剤付化粧フィルム「オルティノ」が好調で、売上が前年を上回りました。

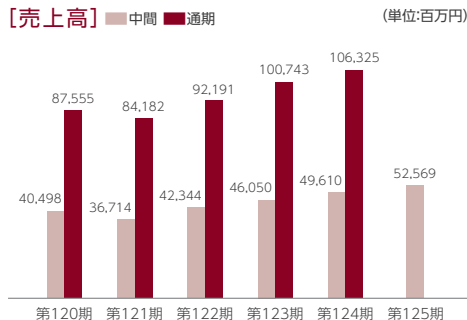
メラミン不燃化粧板「セラル」は、店舗やオフィスなどの非住宅市場での需要を獲得するとともに高意匠メラミン不燃化粧板「セラル セレント」や抗ウイルスメラミン不燃化粧板「セラルウイルテクトPlus」などの採用が増加し、売上が前年を上回りました。

不燃建材は、アクリル樹脂系塗装けい酸カルシウム板「ルナライト」が好調で、売上が前年を上回りました。

住器建材は、住宅向け洗面化粧台「スマートサニタリー」や高級人造石「フィオレストーン」が好調で、売上が前年を上回りました。この結果、売上高は52,569百万円（前年同期比6.0%増）、営業利益（配賦不能営業費用控除前）は10,518百万円（前年同期比15.7%増）となりました。



粘着剤付化粧フィルム オルティノ  
物件名: ASUCA アイクリニック  
設 計: タカラスペースデザイン株式会社



高意匠メラミン不燃化粧板 セラル セレント  
物件名: allée  
設 計: 株式会社KAMITOPEN 一級建築士事務所  
撮 影: 宮本啓介



住宅向け洗面化粧台 スマートサニタリー  
物件名: 御経塚モデル

# 財務情報 (連結)

Financial Information

## 連結貸借対照表(要約)

(単位：百万円)

科 目	第125期 中間期 2024年9月30日現在	第124期 (前期) 2024年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	176,041	172,621
固定資産	107,624	102,117
有形固定資産	72,273	67,006
無形固定資産	11,714	11,436
投資その他の資産	23,636	23,675
資産合計	283,665	274,739
<b>負債の部</b>		
流動負債	59,134	62,822
固定負債	36,232	35,373
負債合計	95,367	98,195
<b>純資産の部</b>		
株主資本	143,980	140,033
資本金	9,891	9,891
資本剰余金	7,478	8,545
利益剰余金	132,739	127,725
自己株式	△6,129	△ 6,129
その他の包括利益累計額	28,818	21,753
その他有価証券評価差額金	7,921	7,999
繰延ヘッジ損益	0	3
為替換算調整勘定	20,598	13,470
退職給付に係る調整累計額	297	280
新株予約権	19	19
非支配株主持分	15,479	14,736
純資産合計	188,298	176,543
負債純資産合計	283,665	274,739

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書(要約)

(単位：百万円)

科 目	第125期 中間期 2024年4月 1 日から 2024年9月30日まで	第124期 中間期 2023年4月 1 日から 2023年9月30日まで
売上高	120,140	113,307
売上原価	87,885	83,511
売上総利益	32,254	29,796
販売費及び一般管理費	19,107	18,390
営業利益	13,147	11,406
営業外収益	1,534	995
営業外費用	451	354
経常利益	14,230	12,047
特別利益	—	466
税金等調整前中間純利益	14,230	12,513
法人税、住民税及び事業税	3,793	3,869
法人税等調整額	723	153
中間純利益	9,712	8,490
非支配株主に帰属する 中間純利益	856	633
親会社株主に帰属する 中間純利益	8,855	7,856

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

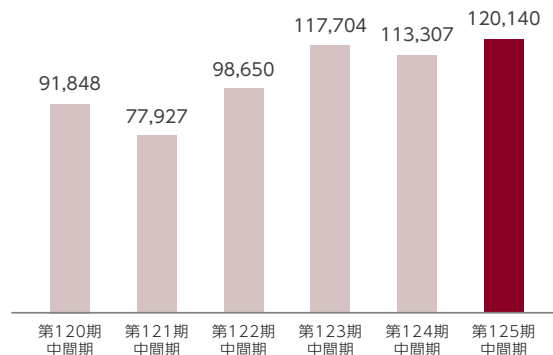
(単位：百万円)

科 目	第125期 中間期 2024年4月1日から 2024年9月30日まで	第124期 中間期 2023年4月1日から 2023年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	11,487	15,630
投資活動による キャッシュ・フロー	△6,033	△1,184
財務活動による キャッシュ・フロー	△7,112	△5,655
現金及び現金同等物に 係る換算差額	2,679	1,755
現金及び現金同等物の 増減額	1,021	10,546
現金及び現金同等物の 期首残高	59,637	47,943
現金及び現金同等物の 中間期末残高	60,658	58,490

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

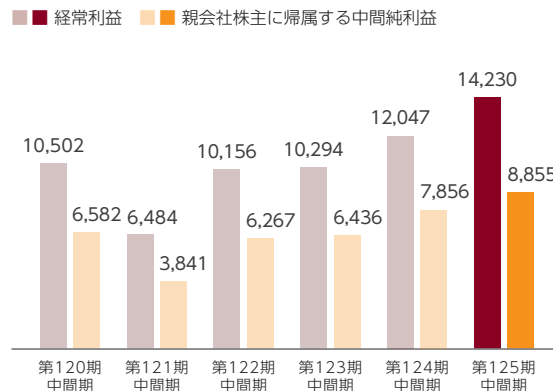
## ■ 売上高

(単位：百万円)



## ■ 経常利益と親会社株主に帰属する中間純利益

(単位：百万円)



## ■ 配当について(剰余金処分)

当期の中間配当金は、4円増配し1株当たり56円といたしました。  
 期末配当につきましては、1株当たり60円を予想しております。

# 企業活動のご案内

## Corporate Activities

### 茨城工場内に高級人造石の新工場棟が完成

当社は、2011年に国内初の高級人造石のオリジナルブランドとして「フィオレストーン」を発売し、高級マンションのキッチン天板用途を中心にオフィス・商業施設・ホテル・駅・空港などの洗面カウンター用途や受付カウンター用途の需要も取り込みながら、国内シェアNo.1ブランドとして成長を続けています。

今後も旺盛な高級マンション需要の継続、用途の拡大、インバウンド回復によるホテル需要の伸長によって「フィオレストーン」のさらなる売上拡大が見込まれることから2024年9月、総額約8.3億円を投じて、茨城工場内に新工場棟を建設しました。新工場は10月より稼働を開始しており、生産能力は従来の約1.5倍に向上しています。

このたびの新工場の稼働によって、「フィオレストーン」を含むストーン事業全体で2026年度に売上高約100億円(2022年度比約1.4倍)を目指す計画です。

#### ■ 設備投資の概要

設備投資内容	新工場棟の建設および 高級人造石カウンター加工ラインの増設
設備投資額	約8.3億円



高級人造石 フィオレストーン  
物件名：株式会社はなおか モデルハウス Ferie  
設 計：株式会社はなおか



▲新工場棟

### 「人とくるまのテクノロジー展 2024 YOKOHAMA／NAGOYA」に出展

非建設分野への取り組みとして注力している機能材料事業において、当社は2018年から自動車内装向け3次元加飾ハードコートフィルムを販売しており、2021年には業界に先駆けて自動車外装に対応した製品の開発に成功しました。当社は、本製品のPR施策の一環として、国内最大級の自動車技術展「人とくるまのテクノロジー展 2024 YOKOHAMA／NAGOYA」に出展しました。

「人とくるまのテクノロジー展」は、“クルマ”から“モビリティ”への変革と、サステナブルな循環型社会の構築が求められる中、最先端の技術や製品が紹介される国内最大級の自動車技術展です。5月に開催された横浜展示会では、590社のモビリティ関連企業が出展し、来場者数は延べ75,972名、7月に開催された名古屋展示会では、392社が出展し、来場者数は延べ29,852名でした。

当社ブースでは、“塗装は「貼る」時代へ”をテーマに、CO<sub>2</sub>排出量削減に寄与する3次元加飾ハードコートフィルム「ルミアート」を出品しました。ボンネットやバンパー、フェンダーなどを本製品で加飾したスポーツカーを初公開し、来場者の注目を集めました。名古屋展示会では、来場者の最も印象に残った出展企業「JSAE名古屋ベスト30」に選ばれました。\*

※「人とくるまのテクノロジー展 2024 NAGOYA 結果報告書」JSAE名古屋ベスト30結果発表



#### ■ 自動車外装向け3次元加飾ハードコートフィルム「ルミアート」が“超”モノづくり部品大賞で日本力(にっぽんばらんど)賞を受賞

自動車外装向け3次元加飾ハードコートフィルム「ルミアート」は、『脱塗装』という概念、CO<sub>2</sub>排出量低減・省力化・効率化につながる点が評価され、「2024年“超”モノづくり部品大賞」(主催：モノづくり日本会議／日刊工業新聞社)において「日本力(にっぽんばらんど)賞」を受賞しました。



# 会社の概要 (2024年9月30日現在)

## Company Information

### プロフィール

社名	アイカ工業株式会社
本社	名古屋市中村区名駅一丁目1番1号Jタワー名古屋26階 電話 052(533)3131(代表)
本店所在地	愛知県清須市西堀江 2288 番地
設立	1936 年 10 月 20 日
資本金	98 億 9,170 万円
事業所	
生産拠点	名古屋工場（愛知県） 甚目寺工場（愛知県） 福島工場（福島県） 伊勢崎工場（群馬県） 茨城工場（茨城県） 丹波工場（兵庫県） 広島工場（広島県）
開発拠点	名古屋 R & D センター（愛知県） 甚目寺 R & D センター（愛知県） 福島 R & D センター（福島県） 丹波 R & D センター（兵庫県）
営業拠点	札幌支店 仙台支店 盛岡営業所 東京支社 埼玉支店 横浜支店 千葉支店 北関東支店 松本営業所 宇都宮営業所 新潟営業所 名古屋支店 静岡支店 北陸支店 大阪支店 神戸支店 京都営業所 広島支店 四国支店 福岡支店 鹿児島営業所

### 重要な子会社

会社名	アイカインテリア工業株式会社（愛知県）
	アイカハリマ工業株式会社（兵庫県）
	西東京ケミックス株式会社（東京都）
	アイカテック建材株式会社（東京都）
	アイカ・アジア・パシフィック・ホールディング社（シンガポール）
	エバモア・ケミカル・インダストリー社（台湾）
	アイカ・アジア・ラミネーツ・ホールディング社（タイ）
	アイカ・ラミネーツ・インディア社（インド）
	アイカ・ラミネーツ・ベトナム社（ベトナム）
	アイカウィルソナート・タイ社（タイ）
	アイカウィルソナート上海社（中国）

### 主要製品

化成品セグメント	外装・内装仕上塗材、塗り床材、各種接着剤、 有機微粒子、他
建装建材セグメント	メラミン化粧板、化粧合板、室内用ドア、 インテリア建材、カウンター、収納扉、 不燃化粧材、押出成形セメント板、他

### 取締役および執行役員

代表取締役会長	小野 勇治
代表取締役社長執行役員	海老原 健治
取締役常務執行役員	大村 信幸
取締役常務執行役員	岩塚 祐二
○取締役	蟹江 浩嗣
○取締役	清水 綾子
取締役監査等委員	森 良二
○取締役監査等委員	宮本 正司
○取締役監査等委員	山本 光子
常務執行役員	小瀬村 久
常務執行役員	石井 寛之
常務執行役員	市川 豊明
上席執行役員	Lee Kin Seng
上席執行役員	倉本 寛直
上席執行役員	酒井 信禎
執行役員	森島 英謙
執行役員	何 文杰
執行役員	石井 直美
執行役員	乾 功一郎
執行役員	金川 元勇
執行役員	田邊 裕勝
執行役員	足立 雅成
執行役員	佐藤 克尚

(注) ○印は社外取締役であります。

# 株式の状況 (2024年9月30日現在)

## Stock Information

- 1.株式の総数 発行可能株式総数 116,577,000株  
発行済株式の総数 67,590,664株
- 2.株主数 10,888名
- 3.大株主 (上位10名)

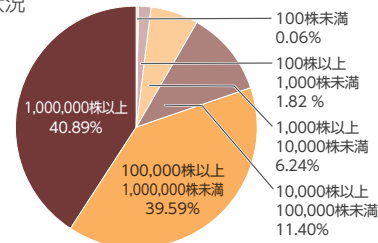
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	10,601	16.56
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	5,533	8.64
アイカ工業取引先持株会	2,427	3.79
アイカ工業株式保有会	1,593	2.48
住友生命保険相互会社	1,318	2.05
株式会社三菱UFJ銀行	1,300	2.03
大日本印刷株式会社	1,293	2.02
株式会社かんぽ生命保険	924	1.44
東京海上日動火災保険株式会社	873	1.36
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	862	1.34

(注) 1.当社は、自己株式3,572千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。

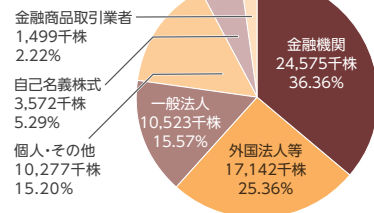
2.持株比率は、自己株式3,572千株を控除して計算しております。

### 4.株式分布状況

#### [所有株数別]

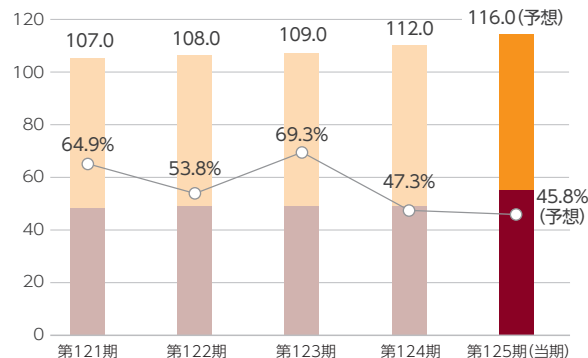


#### [所有者別]

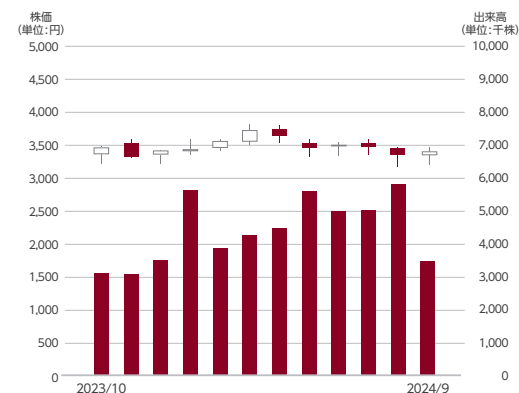


## 配当金の推移

(単位:円) ■ 中間配当 ■ 期末配当 ○ 連結配当性向



## 株価・売買出来高の推移 (東京証券取引所)



# 株主メモ

## Shareholder Memo

**事業年度** 4月1日～翌年3月31日  
**基準日** 定時株主総会 3月31日  
          期末配当 3月31日  
          中間配当 9月30日  
**定時株主総会** 毎年6月  
**株主名簿管理人** 三菱UFJ信託銀行株式会社  
**特別口座管理機関** 三菱UFJ信託銀行株式会社  
**同 連 絡 先** 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
                  東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料）  
                  〈郵送先〉〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
                  三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
**上場証券取引所** 東京証券取引所プライム市場  
                  名古屋証券取引所プレミアム市場  
**公 告 の 方 法** 電子公告により行います。公告掲載URL <https://www.aica.co.jp/>  
                  （ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。）

### 〈ご注意〉

- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 株式に関するお手続きについて

### ●特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
・特別口座から一般口座への振替請求 ・単元未満株式の買取（買増）請求 ・住所・氏名等のご変更 ・特別口座の残高照会 ・配当金の受領方法の指定（※）	特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 〈郵送先〉〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
・郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人	<b>手続き書類のご請求方法</b> ●証券代行部テレホンセンター 電話 0120-232-711 ●インターネットによるダウンロード <a href="https://www.tr.mufj.jp/daikou/">https://www.tr.mufj.jp/daikou/</a>

※特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

### ●証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
・郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 〈郵送先〉〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
・上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。	

